

平成28年第4回明和町議会定例会一般質問事項

平成28年12月9日（金）

6 3番 奥澤貞雄議員

1. ふれあいセンタースズカケについて
 - (1) ふれあいセンタースズカケの活用について
 - ① 心身障害児者も利用可能か。
 - ② 適応指導教室の生徒も利用できるようにしていただきたいが、可能か。
 - ③ 小規模でもよいから図書館の機能を持たせられないか。
 - (2) 町の開発について
 - (1) 東部地区の開発について
 - ① 町長は以前、東部地区の開発について言及されておりましたが、その後の進展はあったか。
 - (2) 開発に伴う農業振興について
 - ① 農業への施策は。
 - ② 中間管理機構は十分に機能しているか。
3. 児童生徒の諸問題について
 - (1) 不登校について
 - ① 多様な教育機会確保法が成立するようだが、不登校の相談体制を民間団体と連携して整えていけないか。
 - (2) いじめ問題について
 - ① 民間との連携協力できる環境づくりを始めては。

7 5番 関根慎市議員

1. 非婚母子家庭の支援について
 - (1) みなし寡婦控除について
 - ① 寡婦控除を受けている母子家庭と受けられない非婚の母子家庭の現状は。
 - ② 寡婦控除を受けている家庭と受けられない家庭の年間の税負担の差は。
 - ③ みなし寡婦控除を導入する自治体が増えているが、その見解は。
 - ④ 公営住宅法施行令の改正に伴い、県営・市町村住宅使用料に適用されたと報じた
が、対象者は。
 - ⑤ 前回（平成27年3月）質問の答弁では、「実施にあたって課題等を研究・検討し
た上で判断する」としたが、どの様な検討がされたか。
 - ⑥ 非婚の母子家庭へのみなし寡婦控除の導入についての見解は。

8 11番 野本健治議員

1. 図書館の運営について
 - (1) 指定管理者の導入計画は。
 - (2) 図書館の建物を利用した喫茶ルーム等の設置は。
2. 本町の今後の農業の取組みに関して
 - (1) 明和町独自の農業従事者への支援補助等の考え方があるのか。
 - (2) 国の減反政策に対する本町の考え方は。
3. いじめ問題について
 - (1) 明和町はいじめの状況・実態について、どの程度認識しているか。
 - (2) 対応のマニフェスト等の仕組みが出来ているのか。
 - (3) 子どもたちの生の声を聞く事の出来る施策等はあるのか。